

## 第 460 回岩手県青少年環境浄化審議会議事録

### 1 日 時

令和 2 年 1 月 17 日 (金)

午後 1 時 40 分から 午後 2 時 40 分まで

### 2 場 所

いわて若者カフェ (岩手県公会堂地下)

### 3 出席者

#### (1) 委員 (6 名)

遠藤 隆 会長

内宮 眞 委員

五十嵐 のぶ代 委員

大久保 牧子 委員

菊池 ユウ子 委員

齊藤 謙 委員

#### (2) 県側 (3 名)

若者女性協働推進室

青少年・男女共同参画課長 高井 知行

主任主査 千葉 隆宏

主 査 高橋 省一

### 4 会議の概要

#### (1) 開 会

千葉主任主査の司会により開会。

高井課長から、本審議会に先立ち挨拶を行う。

#### (2) 審議会成立

事務局から、6 名の委員が出席したことにより、青少年のための環境浄化に関する条例第 23 条第 2 項の規定 (委員の半数以上の出席) に基づき、審議会成立を報告。

#### (3) 議事録署名人の指名

議事録署名人は会長のほかに、会長が五十嵐委員を指名。

#### (4) 議事 (要旨)

##### 【遠藤会長】

本日の審議会は「諮問図書」の審議」です。

##### 【事務局】

条例第 10 条第 1 項に基づく「青少年に不健全な図書類の指定」の適否について、知事の諮問事項（図書類 5 冊）を説明。

**【遠藤会長】**

それでは、審査に入ります。各委員は審査をお願いします。

— 各委員審査 —

**【遠藤会長】**

審査が終わったようですので、各委員から審査結果の発表をお願いします。

**【内宮委員】**

全冊指定をお願いします。

2 番と 3 番は、隠し撮りのようなものなど犯罪に抵触しそうな性的な写真が多いと思いました。

5 番は、犯罪を誘発する情報や機器の紹介記事が多数ありました。

そのほかは、殺人や自殺に関する記事や性的な描写もあり、指定に該当する基準を満たしていました。

**【菊池委員】**

全冊指定をお願いします。

3 番は、暴力団についての記事がありましたが、抗争を正当化するような表現になっており気になりました。

また、芸能人が薬物を使用するのは当然という感じの記事もあり、青少年が薬物を容認するきっかけになるのではと感じました。

4 番は、大麻をやった理由を正当化する記事が気になりました。

5 番は、犯罪に起因するような情報や機器に興味を持たせるような書き方になっていて、青少年にはふさわしくないと思いました。

**【斎藤委員】**

全冊指定をお願いします。

2 番から 4 番までは、性的な描写が多いのはもちろん、それを見やすく割付したりしていました。

1 番は、殺人などの凶悪犯罪を肯定するかのよう内容でした。

5 番は、スマートフォンを持っている青少年であれば、書かれている内容に従って不正行為を容易にできると感じました。

**【大久保委員】**

全冊指定をお願いします。

2 番から 4 番までは、瞬間を捉えての性的な写真や、性を売り買いする内

容の記事があり、犯罪を助長すると思いました。

5番は、SNSに関する記事が特に犯罪を助長する部分であるにもかかわらず、具体的に方法が書かれており、誰でも手軽にできるという怖さを感じました。

**【五十嵐委員】**

全冊指定をお願いします。

1番は、殺人やリベンジポルノなど犯罪に関する記事があり、犯罪を否定しないような書き方になっていたのが気になりました。

2番から4番までは、女性への性的虐待を容認するかのよう記事が多く、青少年にはふさわしくない内容でした。

5番は、カンニングペーパーの作り方など、受験シーズンである今を狙ったような不正を誘発する記事がありました。また、全般的に青少年の興味をそそる構成でありながら、中身は犯罪を誘引するような記事が目立ちました。

**【会長】**

皆さんと同じように、全冊指定をお願いします。

前回の審議会の諮問図書にも共通して言えることですが、犯罪を誘発する手口を与える内容が目立っていると改めて感じました。

以上、審議会としましては、全冊指定ということで答申させていただきます。

(5) その他

次回の開催予定として、令和2年2月12日（水）を提案。

**審議会委員署名**

会長 \_\_\_\_\_

委員 \_\_\_\_\_